

秋季火災予防運動に合わせて啓発活動を実施

「119番の日」の11月9日から始まる「秋季火災予防運動」の初日、長野県危機管理部と合同でJR長野駅自由通路において火災予防の啓発活動を実施しました。

コロナ禍のため、テーブルや箱などを利用して啓発用ポケットティッシュ・ウェットティッシュやマスクを並べて配布するなど、感染防止に配慮しながら住宅用火災警報器の設置と維持管理の徹底を呼び掛けました。

秋の深まりとともに空気が乾燥し、暖房器具を使用する機会も増え始めます。火災予防に一層の注意をお願いします。



令和4年秋季全国火災予防運動ポスター